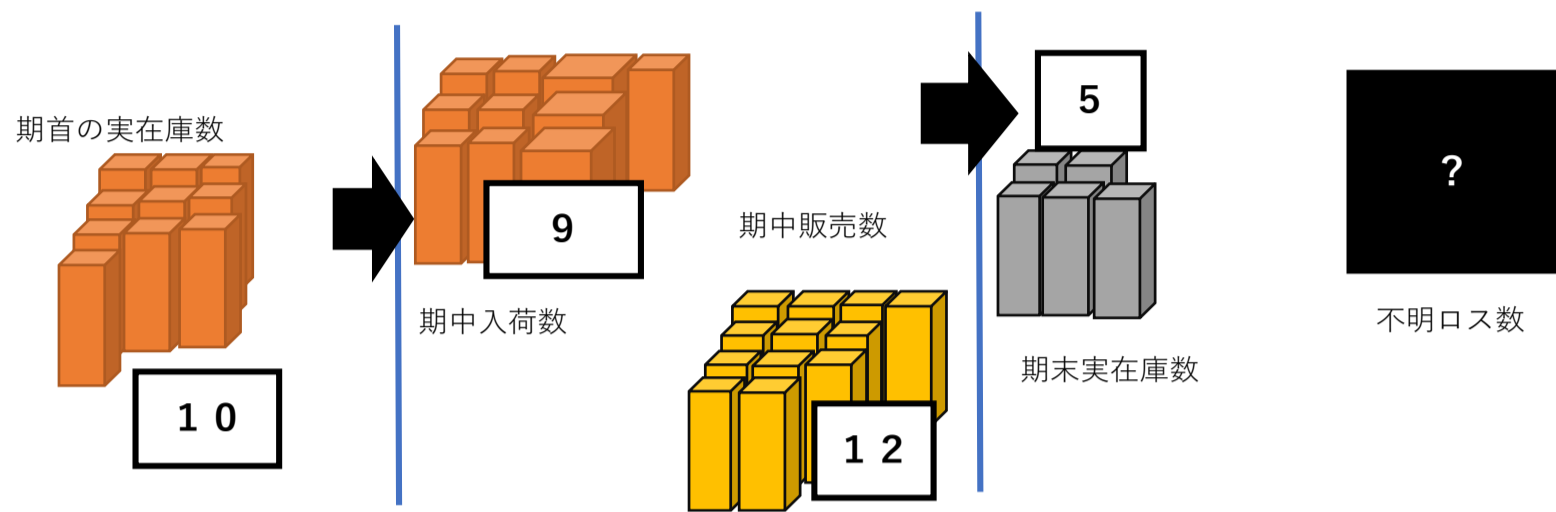
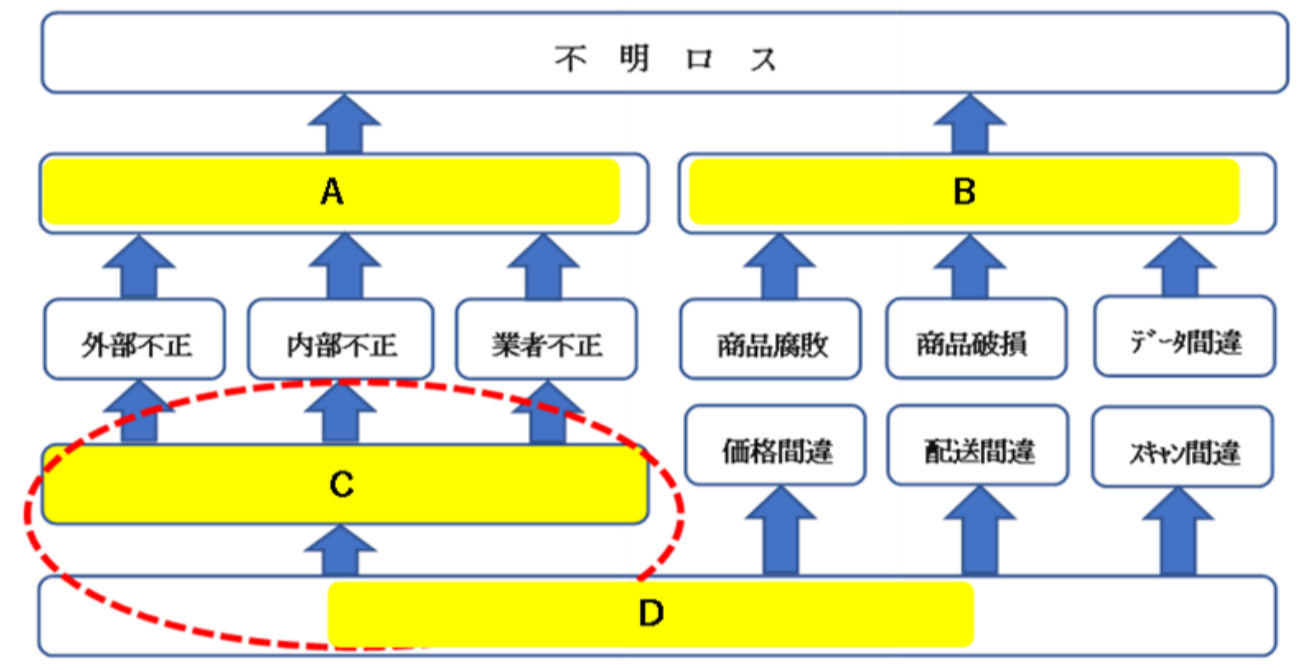


出題 順	問題文			正答	出題 ページ	配点	図
	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3				
71	次の図は数量ベースでの不明ロスを説明したものである。空欄に入る数値はどれか。			3	35	1	○
	- 1 個	1 個	2 個				
72	売価還元法で原価率（粗利益率）を求めるために必要な数値はどれか。			1	36	1	
	期首在庫高(原価)	ロス率	期首在庫高(売価)				
73	セール商品の在庫に余裕のあるA店から不足しているB店に商品を移動した。ところが移動（振替）データの入力（もしくは伝票の起票）を怠ってしまった。この場合、どの店に逆ロスが発生するか。			2	54	1	
	A店に逆ロスが発生する	B店に逆ロスが発生する	A店、B店ともに逆ロスは発生せず、A店のみにロスが生じる				
74	次の図の空欄A、B、C、Dを正しく埋める組み合わせはどれか。			3	55	1	○
	A: 悪意のないロス B: 悪意のあるロス C: 犯罪の機会 D: 運営管理上のあやまり	A: 悪意のあるロス B: 悪意のないロス C: 運営上のあやまり D: 不明ロスの原因	A: 悪意のあるロス B: 悪意のないロス C: 犯罪の機会 D: 運営管理上のあやまり				

Q71



Q74



75	万引の実態についての説明で正しいものはどれか。	万引は犯行現場の目撃がなければ検挙することは難しいともいわれられており、万引被害の実態には相当の暗数（未検挙の万引犯罪件数）があることが指摘されている	犯罪全体の認知件数は減少傾向にあり、同様に万引犯認知件数も減少傾向にあるため、犯罪全体の認知件数に占める万引犯認知件数の割合はあまり変化がない	万引犯の認知件数は増え続けており、若年層の万引犯の数はさほど変化がないものの、高齢者の万引犯の増加が著しい	1	80	1	
76	万引犯を分類するときに「疾病」タイプとして分類されているものの説明で正しいものはどれか。	「窃盗症」「病的盗癖」ともよばれる精神疾患に加えて、認知症や前頭側頭型認知症などがある。前頭側頭型認知症は若年性の認知症で、40代50代に発症することも多く、初期には記憶障害がみられないため発症を気づかれにくいといわれている	「窃盗症」「病的盗癖」ともよばれる精神疾患の万引行為には、商品に関心があるのではない場合があり、繰り返し行うことは少ない。また高齢化とともに認知症が原因となる万引の増加も顕著である。	「窃盗症」「病的盗癖」ともよばれる精神疾患のひとつはサイコパスとよばれている。それに加えて、認知症や前頭側頭型認知症などがある	1	81	1	
77	ロス・プリベンションの専門部署についての説明で正しいものはどれか。	日本の小売業の多くには、ロス・プリベンションの専門部署は置かれておらず、ロス対策の責任者は店長であるとしているものも少なくない	欧米の小売業の大企業でもロス・プリベンションの専任部署はあり、総務部門などに含まれる一部署に過ぎない	日本の小売業の多くには、ロス・プリベンションの専門部署があり、責任者は本部長、執行役員などの上級管理職である	1	105	1	
78	ロス・プリベンション担当以外の部署の人間の役割についての説明で正しいものはどれか。	店舗もしくは物流センターの従業員は、ロスの原因となる不正や業務上の誤りを防ぐ第一線にあり、一人ひとりがロス管理において大きな役割をはたしている	店長もしくは物流センター長は、ロス対策のキーパーソンであり、従業員の支援や動機付けよりも、自らがロスの原因を調査し、その対策を実行すべきである	ロス・プリベンションの重要性は理解している必要はあるものの、その対策の実行は専門部署に任せるべきである	1	107	1	
79	応急処置の中でも特に三つの処置とは何か。	「心肺蘇生」「止血」「気道確保」	「心肺蘇生」「AED」「止血」	「心肺蘇生」「AED」「気道異物の除去」	3	166	1	
80	顧客は小売業の価値として「便利さ」「経済性」「エンジョイ」を求めている。それでは「自分が買物したいときに店が開いている」は、どの価値に当てはまるか。	エンジョイ	経済性	便利さ	3	10	1	